

2020年度 EDU-Portシンポジウム パイロット事業 活動紹介②

ベトナム・エジプト両国における 初等教育への 器楽教育導入促進事業について ヤマハ株式会社

2016公認/ベトナム

初等中等義務教育・音楽教科における
器楽学習定着に向けたリコーダトライアル事業

2018応援/ベトナム

ベトナム社会主義共和国における
器楽教育定着化に向けた学校教員養成事業

2020応援/エジプト

エジプト国初等教育への日本型器楽教育導入事業



TRƯỜNG TIỂU HỌC
ĐỒNG NHÂN
DIỆN THOẠI: (04) 3.972.1963



THI ĐUA DẠY TỐT

TỐT

TRƯỜNG TIỂU HỌC ĐỒNG NHÂN

Chung Tay

BẢO VỆ MÔI TRƯỜNG

Vietnam

2016年 公認・2018年 応援プロジェクト

ベトナムでの取り組み

新学習指導要領に器楽教育が組み込まれ、
2020年9月より全国の学校にて授業開始

ベトナム小中学校の音楽教育事情（活動開始時点）

- ・授業に音楽科目は存在
- ・但し、**器楽教育は未導入**
- ・現地教育関係者に、器楽教育の**需要は存在**

音楽カリキュラム

歌唱

読譜

音楽理論

音楽の
一般知識

器楽

音楽能力の
発達

楽器の無い授業風景





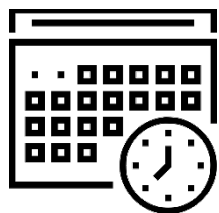
リコーダークラブの展開

1. リコーダークラブ活動の展開を通じ、器楽教育実践の実績を獲得する



教員のスキル向上

2. 現地音楽教師を持続的に養成可能な体制を構築する



カリキュラム制定協力

3. 学習指導要領の改訂時に器楽教育が組み込まれるための支援を行う



リコーダークラブの展開

1. リコーダークラブ活動の展開を通じ、器楽教育実践の実績を獲得する

- ・ 現地向け教材の開発
- ・ リコーダーフェスティバル開催
- ・ 教育訓練省とリコーダークラブ活動展開覚書締結

現地向け教材の開発

生徒用テキスト＋教員用マニュアルを提供



「自発的に学びたくなる」
現地レベルを考慮した教材で楽しさを訴求

リコーダーフェスティバル開催

在越日本国大使館とのイベント共催



発表の場創出による導入気運醸成



リコーダーの導入を促進し、器楽教育導入の下地を構築

教育訓練省とリコーダークラブ活動展開覚書締結

- ・各学校に対して研修を実施することを合意

調印式の様子



弊社ベトナム法人
社長 谷真琴

ベトナム教育訓練省
初等教育局 副局長（当時）
Nguyen Duc Huu氏



最終的に累計275校でリコーダークラブ活動を展開



教員のスキル向上

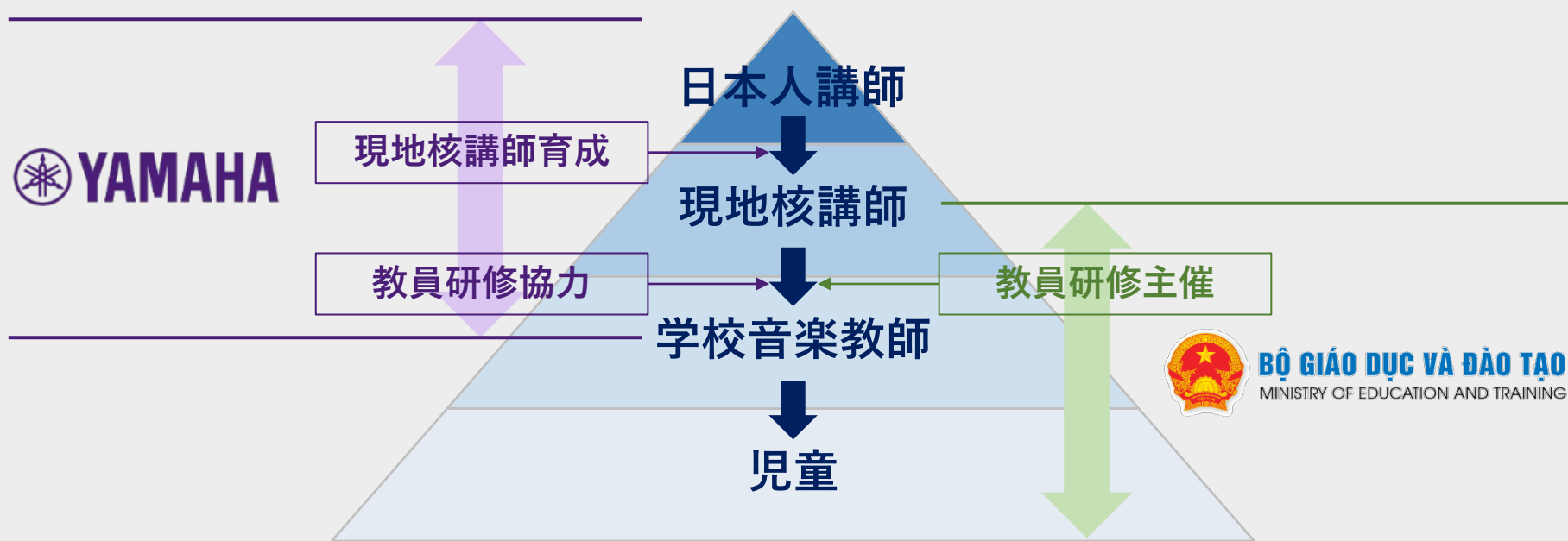
2. 現地音楽教師を持続的に養成可能な体制を構築する

- ・ 学校教員向け研修（全6回）
- ・ ハノイ日本人学校への視察研修
- ・ 国立ハノイ教育大学への器楽教育コース設置

■ 現地自走化可能な「カスケード型」研修体制の構築

- ・ 現地側に核となる講師（核講師）6名を採用、教育
- ・ 学校教員、学生への研修は核講師が主体となり実施
- ・ 教員研修は現地教育訓練省が主催、弊社は講師派遣などで協力

カスケード型の研修体制



現役音楽教員向け研修

リコーダー演奏 & 指導法研修



10都市200校400名が受講

ハノイ日本人学校への視察研修

日本型教育現場の实地視察



日本人学校の協力により実現

国立ハノイ教育大学への器楽教育コース設置

- ・教員志望の学生に対する「器楽教育指導法」講義
- ・芸術学部（音楽専攻）2-3年生対象

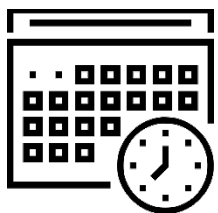
ハノイ国立教育大学 教員志望学生向け講義



累計77名が受講



現地人材のみで教員養成を継続できる体制を構築



カリキュラム制定協力

3. 学習指導要領の改訂時に器楽教育が組み込まれるための支援を行う

- ・音楽教育関係者の現地派遣
- ・現地音楽教育関係者の日本訪問時のアテンド
- ・横浜国立大学小川教授 外国人コンサルタント就任

現地音楽教育関係者の訪日時アテンド

横国大小川教授コンサルタント就任

関心に応じて日本側関係者を紹介



小学校見学



教科書会社訪問

学習指導要領改訂における 外国人コンサルタントに就任

YNU Initiative for Global Arts & Sciences 横浜国立大学 大学案内 学部・大学院等 教育・学生生活 国際交流・留学 研究 産学・地域連携 卒業生 入試情報

小川昌文教授（教育学部）がベトナム政府の学習指導要領改訂に貢献



器楽導入を内部より推進

出典：<https://www.ynu.ac.jp/hus/kokusais/18804/detail.html>

➡ 現地政府関係者の関心に応えることで、器楽教育重要性の理解を獲得

2020年9月より器楽教育が小学校にて開始

- ・当初目標は、理想的な形で達成
- ・事業面での具体貢献はこれから
- ・黎明期で不測の事態も想定されるため、定着化活動を継続

新学習指導要領の教科書



西洋楽器・伝統楽器ともに学習スタート

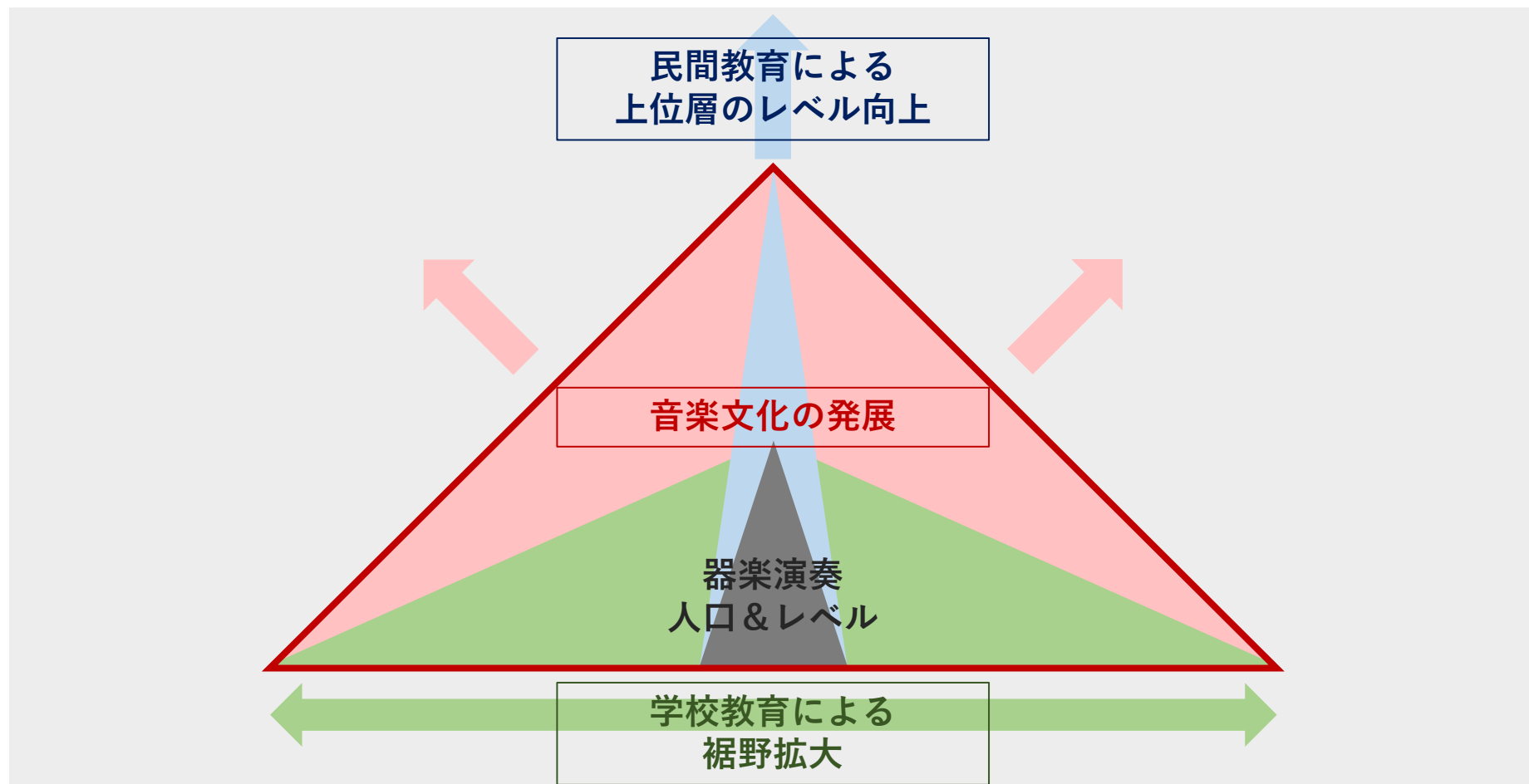
世界銀行主催の研修プログラムに協力



教員養成活動への協力継続

■ 本事業の日本型教育としての魅力

- ・ 器楽教育を通じた「包括的な人間教育」の啓蒙活動
- ・ 学校現場での器楽実践を通じた音楽文化の発展拡大



2020年 応援プロジェクト

エジプトでの取り組み

Egypt-Japan School(EJS)においてリコーダー授業を立上げ、
器楽教育の普及を推進する

活動背景

- ・学校授業において、器楽授業が展開されていない
- ・学力偏重の詰め込み型教育が一般的であり、社会性、協調性及び規律等（非認知能力）の発達に課題意識あり

➡ **リコーダー授業開講の支援を行う**

➡ **音楽、器楽教育を通じた非認知能力向上の手法を確立する**



計画

- ・2020：日本型教育を推進するEJSより、パイロット校10校を選定
教員向けリコーダー研修を開催
- ・2021：リコーダー授業をトライアル開講
- ・2022：クラスコンサート発表会実施 及び 非認知スキル測定法検証結果報告

➡ **本活動を通じ、器楽教育の重要性への理解を獲得し、EJS全般、通常公立校へ展開**

■ 現地音楽教員向けリコーダー研修（オンライン）

- ・ 第一回： 日本側、エジプト側ともに集合
- ・ 第二回以降： 日本側、エジプト側ともに個別参加

第一回研修の様子



日本側



エジプト側

EDU-Portニッポン

**5年間を振り返って
次の5年間に向けた期待**

5年間を振り返って

- ・ 関係省庁による弊社活動への理解、支援
 - 活動初期：EDU-Port事業であることの効果
 - 活動中： 日本国大使館の支援による円滑な活動推進
(イベント共催、大使館員の研修同席など)

次の5年間に向けた期待

- ・ 民間企業に対して現地政府のニーズを省庁より発信する仕組み
- ・ 学術機関⇄民間企業のマッチング



音楽には、できることが、もっとある。

ご清聴ありがとうございました。

ヤマハ株式会社 清田 章史

inquiry_school_prj@music.yamaha.com